

1 法人経営総括

(1) 概況

本法人は、令和3年4月1日、設立30周年を機に法人名称を「社会福祉法人特別区人事・厚生事務組合社会福祉事業団」から「社会福祉法人特別区社会福祉事業団」に改め、新たなスタートから2年が経過した。

特別区では、更生施設の救護施設転換に向け、令和3年4月「特別区における救護施設の整備について」、宿所提供施設・宿泊所については令和4年3月「宿所提供施設・宿泊所のあり方検討部会検討報告」が特別区長会で了承された。このように厚生関係事業を取り巻く環境が刻々と変化する中でも、法人は、特別区の共同事業としての公的な責任を果たすため、特人厚と連携し、柔軟かつ合理的な施設経営を図ってきた。

令和4年度の施設運営に関して、施設の利用状況については、同年度末の施設種別平均入所率が、更生施設は90.0%の塩崎荘を除くと56.6%、宿所提供施設は43.8%、宿泊所は29.4%、母子生活支援施設は60.0%など、塩崎荘以外の施設は全般的に利用率の低い状況が続いている。

また、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）については、令和4年度も利用者及び職員に多くの感染が確認されたが、入浴、門限等の日課の変更や行事の中止、感染防止の啓発・周知、頻繁な所内消毒など、各施設において徹底した感染対策をとり創意工夫を重ねつつ、利用者支援を続けてきた。

(2) 令和4年度の重点目標への取り組み

① リスクマネジメント体制の強化

「施設安全・事故防止会議」を中心に、コロナ、火災、自然災害に対するBCP（事業継続計画）について、特にコロナのウィルス特性の変化や国・都から発信される内容を踏まえながら、適宜見直しを図った。また、令和3年度に引き続き、大地震発生を想定した法人一斉訓練を実施し、その中で出た課題の対応を積極に進めるとともに、水害が想定される施設を中心に一斉水害訓練を実施した。

② 更生施設の救護施設転換への対応

令和10年度開設予定の「救護施設・宿所提供施設 淀橋荘」の確実な受託を念頭に、人事管理や採用計画を検討するとともに、財政基盤の強化に取り組んだ。また、大阪府及び熊本県の救護施設に、延べ7人、21ヵ月の職員派遣を行い、派遣職員が得た知見について勉強会などを通じて、法人全体での共有に取り組んだ。

(3) 人材育成の充実、財政基盤の強化

① 人事制度、人材育成

(ア) 外部講師を招いた組織マネジメント研修を実施するなど、所長、係長級の職員のマネジメント力向上に繋がる取り組みを実施するとともに、経験者採用を継続し、法人を支える人材の確保、育成を推進した。

(イ) 副所長を令和4年度4月に1施設で配置するとともに、年度の途中から副所長を新たに2施設で配置するなど、施設運営の強化に取り組んだ。

② 財政基盤の強化

コロナや物価高騰など、経営環境が厳しさを増す中、経営資源の再構築に着手し、収支の改善を困難と判断した障害福祉分野の事業について事業廃止の方針を導いた。また、更生施設、宿所提供施設、宿泊所、母子生活支援施設の各受託事業の収支改善に向け、委託元の団体と協議を重ね、次年度以降の指定管理料の増額に結び付けた。

③ 人事給与制度の見直しの効果検証

新人事制度の実施の上、職員の仕事へのモチベーションに繋がる取り組みとして、昇給停止年齢を50歳から55歳に引き上げるとともに、働きながら利用者支援に繋がる資格を取得した職員に対して資格取得助成金を支給する制度について、令和5年度4月から実施することとした。

2 理事会・評議員会等

(1) 理事会・評議員会の開催状況

第1回理事会（理事全員の「同意書」と監事全員の「異議確認書」の提出による決議の省略）

日 時	令和4年4月21日（木）（定款細則第23条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議案件	1 評議員選任候補者の推薦について	原案どおり決定
	2 令和4年度第1回評議員会について	原案どおり決定
	3 評議員選任・解任委員会委員の選任について	原案どおり決定
	4 令和4年度第1回評議員選任・解任委員会について	原案どおり決定

第1回評議員会（評議員全員の「同意書」の提出による決議の省略）

日 時	令和4年5月24日（火）（定款細則第11条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議事項	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団理事の選任について	原案どおり決定

第2回理事会

日 時	令和4年6月9日（木）14時00分から14時38分まで 塩崎荘2階集会室 《出席者》 理事11人、監事2人 《欠席者》 理事1人	
決議案件	1 令和3年度社会福祉法人特別区社会福祉事業団事業報告（案）及び決算（案）の承認について	原案どおり決定
	2 令和4年度第2回評議員会（定時評議員会）の開催について	原案どおり決定
	3 役員等賠償責任保険契約について	原案どおり決定
報告事項	1 令和3年度理事長、副理事長及び常務理事職務執行状況の報告について	報告どおり了承

第2回評議員会（定時評議員会）

日 時	令和4年6月30日（木）10時30分から11時08分まで 塩崎荘2階集会室 《出席者》 評議員12人、理事長、副理事長、常務理事、監事2人 《欠席者》 評議員1人	
議案事項	1 令和3年度社会福祉法人特別区社会福祉事業団決算に係る計算書類及び財産目録の承認について	原案どおり決定
報告事項	1 令和3年度社会福祉法人特別区社会福祉事業団事業報告の内容報告について	報告どおり了承

第3回理事会（理事全員の「同意書」と監事全員の「異議確認書」の提出による決議の省略）

日 時	令和4年11月18日（金）（定款細則第23条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議案件	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団みのり舎（就労継続支援B型）運営規程の一部改正について	原案どおり決定
報告事項	1 理事長専決処分の報告及び承認について	報告どおり了承
	2 障害福祉サービス事業みのり舎及び母子福祉サービス事業メゾン・ド・あじさい及び更生施設淀橋荘等について	報告どおり了承

第4回理事会

日 時	令和5年2月24日（金）14時05分から14時54分まで 塩崎荘2階集会室 《出席者》 理事10人、監事2人 《欠席者》 理事2人	
決議事項	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団業務執行理事の選定について	原案どおり決定
	2 令和5年度社会福祉法人特別区社会福祉事業団事業計画書（案）及び収支予算書（案）について	原案どおり決定
	3 令和4年度第3回評議員会の開催について	原案どおり決定
報告事項	1 令和4年度上半期理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について	報告どおり了承

第3回評議員会（評議員全員の「同意書」の提出による決議の省略）

日 時	令和5年3月10日（金）（定款細則第11条「決議の省略」によるみなし決議の日）	
決議事項	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団理事の選任について	原案どおり決定

第5回理事会

日 時	令和5年3月23日（木） 14時00分から14時43分まで 塩崎荘2階集会室 《出席者》 理事11人、監事2人 《欠席者》 理事1人	
決議事項	1 令和4年度社会福祉法人特別区社会福祉事業団収支予算第一次補正予算（案）について	原案どおり決定
	2 社会福祉法人特別区社会福祉事業団個人情報の保護に関する規則の一部改正について	原案どおり決定
	3 社会福祉法人特別区社会福祉事業団職員就業規則等の一部改正について	原案どおり決定
	4 社会福祉法人特別区社会福祉事業団職員の産前産後・育児・介護休業等に関する規則の制定について	原案どおり決定
	5 社会福祉法人特別区社会福祉事業団職員給与規則等の一部改正について	原案どおり決定
	6 社会福祉法人特別区社会福祉事業団経理規程の一部改正について	原案どおり決定
	7 施設長の選任及び解任について	原案どおり決定
報告事項	1 指定障害者福祉サービス事業みのり舎（自立訓練〔生活訓練〕）の事業廃止について	報告どおり了承

(2) 評議員選任・解任委員会の開催状況

第1回評議員選任・解任委員会（評議員選任・解任委員会委員全員の「同意書」の提出による決議の省略）

日 時	令和4年5月10日（火）（定款第13条第4項及び定款第26条第2項の規定の準用によるみなし決議の日）	
議決案件	1 社会福祉法人特別区社会福祉事業団評議員の選任について	原案どおり決定

3 監査・指導検査等

	対 象 施 設	指摘、指導、助言等
(1) 監 事 監 査	社会福祉法第 45 条の 18、定款第 18 条による監査 《決算監査》 6 月 3 日 本部 《施設監査》 5 月 13 日 あじさい・千歳荘 5 月 17 日 葛飾荘・綾瀬荘・小豆沢荘 6 月 3 日 新塩崎荘・塩崎荘・包括 11 月 4 日 淀橋荘・小豆沢荘 11 月 15 日 千駄ヶ谷荘・のぞみ荘 11 月 25 日 綾瀬荘・本木荘 1 月 24 日 西新井栄荘・葛飾荘 2 月 14 日 塩崎荘・新塩崎荘 2 月 17 日 しのばず荘 2 月 20 日 けやき荘・みのり舎 2 月 20 日 千歳荘・あじさい 2 月 28 日 千代田寮・新幸荘	<u>文書指摘事項</u> なし <u>口頭指導事項等</u> ○勤怠について ○研修について ○事業執行計画書について ○証憑書類の整理について ○ヒヤリハットについて ○消防訓練、消防設備点検について
(2) 特 人 厚 監 査	地方自治法第 199 条第 7 項による監査 《財政援助団体監査》 7 月 12 日 綾瀬荘 7 月 15 日 小豆沢荘 7 月 16 日 新幸荘 10 月 5 日 本部・新塩崎荘 10 月 11 日 千駄ヶ谷荘 10 月 13 日 本木荘	<u>文書指摘事項</u> なし <u>口頭指導事項等</u> 軽易な事務上の誤り以外はなし
(3) 東 京 都 指 導 検 査 等	社会福祉法第 70 条、生活保護法第 44 条による検査等 《東京都指導検査》 11 月 10 日 塩崎荘 11 月 17 日 本木荘 2 月 27 日 葛飾荘	<u>文書指摘事項</u> なし <u>口頭指導事項等</u> ○個別支援計画の見直し ○利用者食事前の検食未実施 ○利用者共用利用箇所の清潔保持

4 組織運営等

(1) 職員採用・昇任・異動等

① 令和5年度(4/1)職員採用の状況について

ア 常勤職員(常用)

・6/10 第1回募集 ・常用13人

イ 専門職、非常勤職員

・看護師 非常勤1人
・非常勤職員 0人

② 令和4選考年度各種昇任等選考の実施状況について

ア 選考スケジュール

・8/10(所長会) 要綱発表 ・11~12月 選考(筆記・面接・評価)

イ 選考結果発表

・12/14 所長会

種 別	合格者数
所長級	1人
係長級	3人
主任級	4人
有期常勤の常用常勤への登用選考	5人

③ 令和5年度 定期異動の状況について

・異動内示3/9

ア 3/31付退職 22人

(内訳) 所長1人、係長2人、一般職員9人、非常勤職員5人、パート職員5人

イ 4/1付採用 19人

(内訳) 主任2人、一般職員11人、非常勤職員3人、パート職員3人

ウ 内部異動 57人

(内訳) 昇任8人、異動49人

(2) 職員数推移

年 度	31・元	2		3		4		5
	31.4.1現在	2.4.1現在	3.3.31現在	3.4.1現在	4.3.31現在	4.4.1現在	5.3.31現在	5.4.1現在
常 勤	172	175	179	183	183	179	180	185
(有期・無期)	(40)	(45)	(46)	(36)	(35)	(24)	(23)	(15)
(特人厚派遣)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(3)
非常勤	45	42	42	44	44	41	40	38
パートタイマー	41	43	43	47	50	41	42	40
計	258	260	264	274	277	261	262	263

(3) 令和4年度 職員配置数

種別	施設名	令和5年3月31日現在の配置職員数													D 現在員 A + B + C	
		常勤						非常勤				パートタイマー				
		事務局 長	施設長等		指導員	看護師	栄養士	小計	生活相談員等	看護師	栄養士	小計	夜間支援員等	作業員等	小計	
			課長・所長級	係長級												C
			A	B				D								
本部	経営企画課		4	2	11		17	7			7			0	24	
	経営企画課包括的施設支援事業			1	1		2	2			2			0	4	
	小計	0	4	3	12	0	0	19	9	0	0	9	0	0	0	28
更生施設	本木荘		1	1	9		1	12	1			1	4		4	17
	けやき荘		1	1	7	2	1	12	1			1	4		4	17
	塩崎荘		1	2	9	3	1	16	3			3	5	1	6	25
	淀橋荘		1	1	9	1	1	13	1			1	4		4	18
	千駄ヶ谷荘		1	1	9	1	1	13	1			1	4		4	18
	新塩崎荘		2		11	1	1	15	1	1		2	4		4	21
	しのばず荘		1	1	11		1	14	1			1	4		4	19
	小計	0	8	7	65	8	7	95	9	1	0	10	29	1	30	135
宿所提供施設	西新井栄荘			1	2			3	3			3			0	6
	葛飾荘			1	2			3	1			1			0	4
	小豆沢荘			1	2			3	3			3			0	6
	淀橋荘			1	2			3				0			0	3
	新幸荘			1	2			3	1			1			0	4
	小計	0	0	5	10	0	0	15	8	0	0	8	0	0	0	23
宿泊所	綾瀬荘			1	2			3				0			0	3
	千歳荘			1	2			3	1			1		1	1	5
	小計	0	0	2	4	0	0	6	1	0	0	1	0	1	1	8
自立支援センター千代田寮			1	2	17	1		21	8			8	5		5	34
母子生活支援施設のぞみ荘			1	1	8			10	2			2			0	12
母子生活支援施設メノン・ド・あじさい			1	1	7			9	1			1	4	1	5	15
障害福祉サービスみのり舎				1	4			5	1			1		1	1	7
合 計		0	15	22	127	9	7	180	39	1	0	40	38	4	42	262

(4) 職員研修 (※施設が独自に実施する職場内研修(OJT 等)は除く。)

① 法人独自研修

No.	区分	研 修 名	研修期間	参加人数
1	職層研修	新任研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	4月、5月	51人
		各種昇任時研修	6月	13人
		中途採用職員研修	11月25日	11人
		中堅研修	2月7日	26人
2	サポート研修	ハラスメント対策委員会研修	12月13日	6人
		ハラスメント対策委員会主催研修	2月8日	16人
		安全衛生委員会主催研修	2月～3月	262人
3	実務研修	会計初任者研修	4月14日	30人
		会計実務研修	4月、6月、9月、1月	99人
		論文作成研修	7月～9月	18人
4	専門研修	人材育成研修	3月10日	12人
		財務管理研修	3月2日	21人
		組織マネジメント研修	3月27日	14人
		危機管理研修	3月13日	17人

② 特人厚バックアップセンター研修

No.	研修区分	研 修 名	研修期間	参加人数
1	新規・初任者研修	新規・初任者研修、振り返り研修	5月、10月	23人
2	施設支援研修	バックアップセンター施設支援研修	11月、1月、2月	25人

③ その他の外部研修

No.	区分	研 修 名	主催者	研修期間	費用負担	参加人数
1	実務研修	社会福祉主事資格認定通信課程	全社協	2月、3月	あり	3人
2	専門研修	精神保健福祉研修	都立精神保健福祉センター	6月～8月 10月～1月	なし	98人
		社会福祉事業従事者人権研修	東京都	8月～2月	なし	45人
		社会福祉法人会計セミナー	(公財)公益法人協会	6月～8月、11月、2月	あり	37人
		社会福祉法人・施設「会計実務研修」基礎・決算	東社協	8月～9月	あり	5人
		管理職員研修	東社協	5月～6月	あり	4人

(注) 全社協:全国社会福祉協議会 東社協:東京都社会福祉協議会

研修経費 合計 1,842,660 円

(5) 苦情等受付

ア 第三者委員

(ア) 委員

- ・ 2名 大学准教授 1 名、福祉職等経験者 1 名

(イ) 受付件数

- ・ 計 8 件 (内訳) 苦情 2 件、意見要望 5 件、相談 1 件

イ 東京都等（福祉保健局、サービス適正化委員会等）（把握しているもののみ）

- ・ 0 件（施設・職員対応への不満等）

(6) 事故報告件数

年 度	発生場所			内 訳							合 計
	施設	近隣	その他	暴力 傷害	強盗 窃盗	わいせつ 行為 痴漢	自殺 未遂	放火 未遂	薬物 ドラッグ	その他	
平成 28 年度	18	12	14	2	15	0	4	0	1	22	44
平成 29 年度	8	10	4	3	7	1	2	1	0	8	22
平成 30 年度	20	11	12	6	7	1	7	1	0	21	43
令和元年度	23	7	16	7	7	0	9	0	0	23	46
令和 2 年度	14	6	10	6	11	0	2	0	1	10	30
令和 3 年度	18	12	14	2	15	0	4	0	1	22	44
令和 4 年度	18	2	7	1	4	1	3	0	1	17	27

(7) 第三者評価の受審状況

- ・ 下表のとおり積極的に受審し、評価結果を施設運営に反映させるよう、努めている。
評価の概要は、各施設の事業報告書に掲載
- ・ 評価実施機関：NPO サービス評価機構、福祉経営ネットワーク（のぞみ荘）

受審方針（原則）	該当施設	令和 4 年度受審施設
毎年受審	・ 保護施設 (更生施設、宿所提供施設) ・ 母子生活支援施設 (のぞみ荘) ・ 障害福祉サービス事業	・ 更生施設 塩崎荘、新塩崎荘、本木荘、けやき荘、 淀橋荘、千駄ヶ谷荘、しのばず荘 ・ 宿所提供施設 小豆沢荘、淀橋荘、西新井栄荘、 葛飾荘、新幸荘 ・ 母子生活支援施設 のぞみ荘
3 年毎に受審	・ 宿泊所 ・ 母子生活支援施設 (メゾン・ド・あじさい) ・ 路上生活者自立支援センター	(無し)
特入厚が指定管理施設 評価の一環として実施	・ 保護施設 (更生施設、宿所提供施設) ・ 宿泊所	(無し)

(8) 地域における公益的な取り組み

- ・東京都あて、前年度の取り組みについて「現況報告書」として提出している。
当該報告書に基づく取組類型コード及び取組内容は以下のとおり。

取組累計コード	取組内容
① 地域の要支援者に対する相談支援	利用者 OB・OG 支援等、無料職業紹介事業
② 地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	高齢者・児童対象食事提供サービス、学習支援事業、利用者 OB・OG 食品配布・年賀状送付
③ 地域の要支援者に対する権利擁護支援	(実績なし)
④ 地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供	集会室等の地域開放、自助・地域グループへの会場提供、作業所業務への協力
⑤ 既存事業の利用料の減額・免除	(実績なし)
⑥ 地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動	(実績なし)
⑦ 地域住民に対する福祉教育	社会福祉士・保育士養成校等からの実習生受入、支援関係者等見学受入
⑧ 地域の関係者とのネットワークづくり	地域まつり等への参加、地域向けまつりの開催、地域との防災協定・避難所登録・訓練参加、地域連絡会・ネットワークへの参加
⑨ その他	地域清掃活動、ゴミ集積所提供、施設内飼育動物餌やり体験会実施、こども緊急時連絡先、フードバンク配布拠点登録、福祉センターへのボランティア派遣、社協等からの作業のボランティア実施、AED 貸出

(9) 特入厚厚生関係施設の指定管理期間

- ・事業団指定管理施設の指定期間終了時期（５年間）（高浜荘は休止中）

	更生施設 (6施設)	宿所提供施設 (5施設)	宿泊所 (2施設)
R 4年度末	淀橋荘	淀橋荘	
R 5年度末	本木荘、けやき荘	葛飾荘	千歳荘
R 6年度末	淀橋荘	淀橋荘	
R 7年度末	しのばず荘、千駄ヶ谷荘、新塩崎荘	小豆沢荘、西新井栄荘、新幸荘	
R 8年度末			綾瀬荘

- ・令和４年度末に指定期間終了を迎えた淀橋荘については、令和４年度「特入厚指定管理施設評価委員会」における評価が良好であったことから、指定期間が令和５年度から２年間更新された(令和７年度から改築工事のため閉鎖予定)。

5 施設・受託事業（令和4年度末現在）

（1）指定管理・受託施設

種別	施設名	対象	利用者定員 (世帯)人員	所在区	備考
①更生施設					
	本木荘	男性単身	50	足立区	
	けやき荘	女性単身	30	新宿区	
	淀橋荘	男性単身	70	新宿区	
	千駄ヶ谷荘	男性単身	60	渋谷区	
	新塩崎荘	男性単身	100	江東区	
	しのばず荘	男性単身	100	台東区	
②宿所提供施設					
	西新井栄荘	家族	(32)66	足立区	
	葛飾荘	家族	(40)50	葛飾区	
	小豆沢荘	家族	(45)85	板橋区	
	淀橋荘	家族	(27)42	新宿区	
	新幸荘	家族	(75)134	江東区	
③宿泊所					
	綾瀬荘	家族	(34)75	足立区	
	千歳荘	家族	(34)48	世田谷区	
④路上生活者対策事業					
	自立支援センター 千代田寮	緊急一時保護	25	千代田区	
		施設支援	45		
		自立支援住宅	22		
		支援付地域生活移行	8		
		合計	797世帯 1,010人		
⑤母子生活支援施設					
	メゾン・ド・あじさい	家族	(10)	(非公開)	

（2）自主運営施設

①更生施設					
	塩崎荘	男性単身	100	江東区	
②母子生活支援施設					
	のぞみ荘	家族	(20)	(非公開)	
③障害福祉サービス事業					
	みのり舎	就労継続支援	20	新宿区	令和4年度末に 事業終了
		生活訓練	6		

(3) 受託事業

	受託事業名	対象者	委託元	所 在 地	備考
1	包括的施設支援事業	厚生関係施設の 入所者・退所者	特人厚	浜川荘B棟3階	
2	地域生活安定促進事業	保護受給者・ 宿泊所等に起居 する保護受給者	新宿区	新宿区第二分庁舎2階	
3	生活自立支援事業	保護受給世帯	江東区	江東区 保護第一課・第二課	
4	まなびサポート事業	保護受給・生活困 窮世帯の子ども・ 保護者			
5	特定被保護者 入所調整事務円滑化事業	入院中であって 更生施設への入所 を希望した者	特人厚	千駄ヶ谷荘内	